

2017年7月26日

各位

株式会社 ニトリホールディングス

「旧三井銀行小樽支店」公開と**「小樽芸術村」グランドオープンのお知らせ**

この度、株式会社ニトリホールディングス（札幌市北区、代表取締役社長兼 COO 白井俊之、以下ニトリ）は、昨年オープンしたステンドグラス美術館（旧高橋倉庫）、ミュージアムショップ（旧荒田商会）に加え、この今年8月1日より隣接する「旧三井銀行小樽支店」を、小樽を代表する歴史的建造物の一つとして公開いたします。さらに9月1日より「旧北海道拓殖銀行小樽支店」を修復し、アールヌーヴォー・アールデコグラスと所蔵する絵画・彫刻を一堂に集め「似鳥美術館」として公開いたします。

ニトリは、これまで「ニトリ北海道応援基金」などを通じて、道内の教育・観光・文化活動を支援してまいりましたが、企業メセナ活動の一環として本施設をグランドオープンし、北海道のさらなる観光発展に寄与すると同時に、国内外の多くの方々が優れた文化・芸術に触れ、情操を育み、感動を共有できる場所にしてまいります。

**【小樽芸術村 概要】**

名称：小樽芸術村 英文名：OTARU ART BASE

昨年7月より公開●ステンドグラス美術館（旧高橋倉庫）

所在地：小樽市色内1丁目2-17

昨年7月より公開●小樽芸術村ミュージアムショップ（旧荒田商会）

所在地：小樽市色内1丁目2-17

8月1日より公開●旧三井銀行小樽支店

所在地：小樽市色内1丁目3-10

9月1日より公開●似鳥美術館（旧北海道拓殖銀行小樽支店）

所在地：小樽市色内1丁目3-1

B1に、アールヌーヴォー・アールデコグラスギャラリー、
似鳥美術館ミュージアムショップ併設

※施設詳細は別紙ご参照ください

※ リリースに関するお問い合わせ先

株式会社 ニトリホールディングス 広報部（担当：白石） Tel：03-6741-1213 Fax：03-6741-1263

2017.9.1. GRAND OPEN



小樽芸術村

ステンドグラス美術館 (旧高橋倉庫)



小樽芸術村

ミュージアムショップ (旧荒田商会)

小樽芸術村

旧三井銀行小樽支店

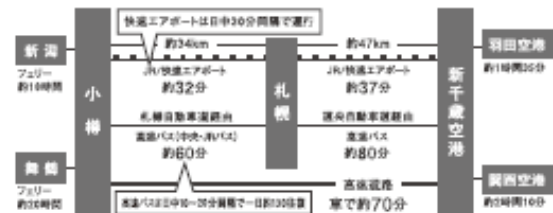
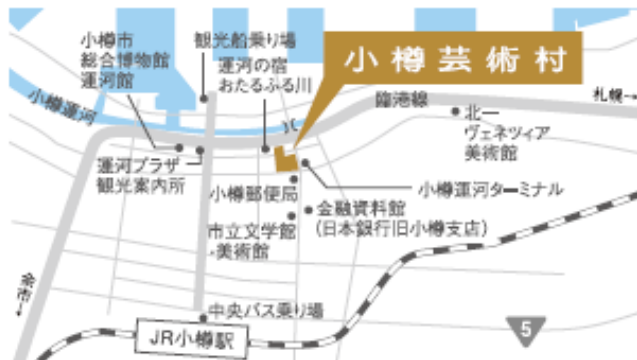


小樽芸術村

似鳥美術館 (旧北海道拓殖銀行小樽支店)



※アール・ヌーヴォーグラス館は、似鳥美術館 B1 に移動し『アールヌーヴォー・アールデコ グラスギャラリー』となります。



〒047-0031 北海道小樽市色内1丁目3-1
TEL 0134-31-1033
<http://www.nitorihd.co.jp/otaru-art-base/>

◇各施設のご紹介

◆ステンドグラス美術館（旧高橋倉庫）

建 物：1923年（大正12年）建築の木骨石造2階建ての小樽市指定歴史的建造物。大豆を収める倉庫として建てられ、前面は運河に面し、背面は出抜小路に接して建ち、周辺の歴史的景観を形成している建物のひとつ

面 積：594 m²（180坪）

作 品：19世紀末から20世紀初めにかけてイギリスで制作されたステンドグラスを中心としたコレクション70組、140点



◆小樽芸術村ミュージアムショップ（旧荒田商会）

建 物：1935年（昭和10年）建築の木造2階建ての小樽市指定歴史的建造物。当時は荒田商会の本店事務所として建築。アール・デコ様式を取り入れた左右対称のファサードは当時のモダニズムを強く感じさせる建物

面 積：263 m²（80坪）

ポストカードなどのオリジナルグッズから、当館に関連する「アール・ヌーヴォー」「ステンドグラス」「ガラス」「歴史的建造物」をテーマにしたアーティストの作品や書籍などを取り揃えています。



◆旧三井銀行小樽支店

建 物：1927年（昭和2年）に建築。正面の外壁に石積みの5つのアーチを連ね、軒に彫刻を施したルネサンス様式の建物。内部は吹き抜けに回廊がめぐり、天井に石膏彫刻の模様が飾られている。関東大震災後に耐震構造の指針となった最先端の鉄骨鉄筋コンクリート造り

面 積：1,529 m²（462坪）



◆似鳥美術館（旧北海道拓殖銀行小樽支店）

建物：1923年（大正12年）の建築。かつて作家・小林多喜二が働いていた旧北海道拓殖銀行小樽支店。2階ホールまでの吹き抜けは、6本の古典的円柱が圧巻。ステンドグラス美術館、旧三井銀行小樽支店同様に小樽市指定有形文化財。

面積：3,309 m²（1,002坪）

4階は横山大観、川合玉堂などの日本画、
3階は岸田劉生をはじめとする日本・海外の洋画、
2階には高村光雲とその弟子たちの木彫、
地下はアールヌーヴォー・アールデコガラスギャラリーとなっています。

